

「暮らしの医療・暮らしの介護を求めて」

＝市民で創る地域包括ケア＝

超高齢化社会の進展に伴い、進められている「地域包括ケアシステム」。
地域ごとのニーズにあった医療・介護が、日常の暮らしの中で提供される
仕組み作りのために、私たち地域住民はどう取り組むべきか。
現状と先駆例から学び、新しい「地域の 医・食・住」の姿について話し合う
フォーラムを開催いたします。

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

- ◎日時 : 2013年10月6日(日) 午前10時～午後6時(受付 午前9時半～)
◎場所 : 東京都国立市 一橋大学 国立西キャンパス 本館
JR中央線 国立駅 南口 徒歩約6分
◎会費 : 福祉フォーラム・ジャパン会員 … 3,000円 非会員 … 5,000円
※ 分科会5のみご参加の場合 500円です。(会員・非会員とも)
※ お弁当は別途承ります。(700円程度の予定です)
※ 参加費・お弁当代は、当日受付で承ります。
※ 当日のご入会も承ります。(入会金2,000円・年会費3,000円)

前夜祭

前日には、懇親会として講師が参加する前夜祭も行われます。
こちらもぜひ、ご参加ください。

- ◎日時 : 10月5日(土) 午後6時～午後8時(受付開始 17:30)
◎場所 : レストラン ルイード 東京都国立市中2-19-117
◎会費 : 5,000円 ※ 詳細はお問い合わせください。

- ・お申し込み方法: 下記 参加申込書にご記入の上、FAX またはメールでお送りください。
送信先: (E-mail) ffjinfo@ff-japan.org / (FAX) 03-5388-7210

「暮らしの医療・暮らしの介護を求めて」参加申込書

ご希望の参加日に <input checked="" type="checkbox"/> をご記入ください <input type="checkbox"/> 10/5 前夜祭 <input type="checkbox"/> 10/6 大会 [<input type="checkbox"/> お弁当] <input type="checkbox"/> 10/6 分科会5のみ	
フリガナ お名前	※ 会員No.

※ 当会会員の方は、上記会員Noをご記入頂ければ、以下の項目は不要です。

所属	〒	役職	
住所	電話:	FAX:	
E-mail			

- ◎お申込期限 : 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
※ ご参加いただけない場合に限り、事務局よりご連絡いたします。

《主催・お問い合わせ先》 特定非営利活動法人 福祉フォーラム・ジャパン 事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 4-30-3 新宿ミッドウエストビル
電話 : 03-5388-7260 FAX : 03-5388-7210
E-mail : ffjinfo@ff-japan.org HP : http://www.ff-japan.org/

共催 : 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
後援 : 厚生労働省(予定)、国立市、多摩信用金庫
協賛 : アルフレッサ株式会社、一橋大学大学院社会学研究科・市民社会研究センター

<< 10/6 (日)「暮らしの医療・暮らしの介護を求めて」スケジュール >>

10:00~12:00

開会式
特別講演 「オランダの先駆的な在宅看護・介護から学ぶ」 (通訳者付き)
ヨス・デ・ブロック氏 (非営利組織ビューツゾルフ 代表)
 コーディネーター / **堀田 聡子氏**
 (独立行政法人 労働政策研究・研修機構 人材育成部門 研究員 博士 (国際公共政策))
 地域看護師4人で始めた訪問看護・介護事業を、6年でスタッフ5,300人、利用者5万人余に育て上げたブロック氏から、在宅看護・介護のあり方を学びます。

12:15~12:45

ランチョンセミナー — 2つの部屋に分かれて行います (出入り自由)
 ① 認知症の人に向き合う ② 食でつながる地域プラットフォーム

13:00~15:00

シンポジウム 「市民で創る地域包括ケア」

原 勝則氏 (厚生労働省 老健局長)
権丈 善一氏 (慶應義塾大学商学部 教授)
米澤 純子氏 (国立医療科学 生涯健康研究部 主任研究官)
山路 憲夫氏 (白梅学園大学 教授)
 コーディネーター / **新田 國夫氏** (医療法人社団つくし会 理事長)

5つの部屋に分かれて分科会を行います (出入り自由)

15:15~17:30

分科会 1
 新しい地域の「医」

分科会 2
 新しい地域の「食」

分科会 3
 新しい地域の「住」

分科会 4
 認知症ケアの倫理コンサルテーション

分科会 5
 障害者差別解消法で変わる社会

17:40~18:00

閉会式

分科会5のみご参加の場合、参加費は500円です

分科会 1 新しい地域の「医」

秋山 正子氏 (白十字訪問看護ステーション統括所長 暮らしの保健室室長)
太田 秀樹氏 (おやま城北クリニック 院長)
岡本 峰子氏 (朝日新聞)
村上 紀美子氏 (医療ジャーナリスト)
 ターミナルケアのあり方。在宅介護・医療の実践報告。認知症ケアの現状とオレンジプラン について議論します。

分科会 2 新しい地域の「食」

大川 延也氏 (大川歯科医院 院長)
梅垣 佳津枝氏 (特別養護老人ホーム松寿園 管理栄養士)
中村 育子氏 (福岡クリニック在宅栄養課 課長 全国在宅訪問栄養食事指導研究会 副会長)
菊谷 武氏 (日本歯科大学 教授, 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)
 訪問歯科の先駆的な実践例。施設入所者への食事と地域(居宅)への配食サービス について議論します。

分科会 3 新しい地域の「住」

川上 道子氏 (NPO法人 一期一会 理事長)
池田 徹氏 (社会福祉法人 生活クラブ風の村 理事長)
武原 光志氏 (特別養護老人ホーム光の苑 施設長)
浅川 澄一氏 (福祉ジャーナリスト)
 「脱病院・脱施設」を目指す本命「サービス付き高齢者住宅」その現状と課題を討議します。

分科会 4 認知症ケアの倫理コンサルテーション

新田 國夫氏 (医療法人社団つくし会 理事長)
箕岡 真子氏 (日本臨床倫理学会 総務担当理事長, 東京大学 医療倫理学分野 客員研究員)
 日常ケアに潜む倫理的問題に気付き、解決するためのアプローチを、全員参加型で考えます。

分科会 5 障害者差別解消法で変わる社会

東 俊裕氏 (内閣府 障害者制度改革担当室長)
竹下 茂樹氏 (日本弁護士連合会)
米津 知子氏 (全国ポリオ会連絡会 JDA プロジェクトメンバー)
伊東 弘泰氏 (NPO法人 日本アビリティーズ協会 会長)
 今年6月に成立した障害者差別解消法の説明と、障害者の基本的人権の確保・社会での暮らし方などを議論します。